

令和8年春休み寺子屋おのみち
事 業 趣 意 書

NPOおのみち寺子屋
理事長 柿本和彦

“まちづくりは、ひとづくり。ひとづくりは、まちづくり。”

地方創生が叫ばれている今、“私たちがしなければならないことは何か?”また、“私たちに出来ることは何か?”

『寺子屋おのみち』では、愛する郷土を次世代にしっかりと引き継いでいくために、子どもたちの心に灯をともして参りたいと思います。

“出来ないことは恥ずかしいことでは無く、やらないことが恥ずかしいこと”

子どもたちにチャレンジすることの大切さを伝え、これからの中ローバル社会で生きていくための力を育んで参りたいと思います。

学校だけの教育ではなく、将来、子どもたちが郷土で学んだことを誇りに思えるよう、地域で子どもたちを育み、子どもたちに、人の役に立つため、自分の夢を実現させるために学ぶという姿勢を養ってもらえればと思います。

“教えて初めて教わったことが身に付く”と言われますが、地域の学生ボランティアの力をお借りして、Win-Winの関係を創りながら、元気あふれる、たのもしい、たくましい人材を育んで参りたいと思います。

- 事業名称 令和8年春休み・寺子屋おのみち
- 主 催 NPOおのみち寺子屋
- 後 援 尾道市教育委員会
- 趣 旨
 - ① 青少年健全育成（体験学習）
 - ② 市民参加の「ひとづくり」
 - ③ 地域コミュニティの活性化
 - ④ 生涯学習「やりがい・生きがいの創造」
- 実施日時 令和8年3月26日（木）～30日（月）
- 事業内容

- 児童生徒に学びの場を提供する。
 - ・おのみち生涯学習センター及び向東公民館並びにやすらぎ荘で、“学びの機会”を設けます。
 - ・みんなで力を合わせ、『やれば出来る！』という想いを醸成する“体験の機会”を設けます。

- 学生ボランティアが児童生徒の学習支援を行います。

■ 連絡先

NPOおのみち寺子屋 事務局

尾道市向東町8897-17うたの島 TEL (0848) 45-3131